

## 令和4年度 豊岡市立三江小学校学校経営方針

学校教育目標

### 可能性に挑戦！

～肯定的な関わりの中で、  
非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）を子どもたちに～

#### <めざす児童像>～夢や目標に向かい、自分とふるさとの未来を切り拓く子～

- 自分で心のスイッチを入れ、最後までやりとげ、やり続ける子
- 自分と仲間を大切にし、仲間とともに助け合い、学び合える子
- 自分の気持ちをコントロールできる子

#### <めざす学校像>

- 一人一人の良さが認められ、一人一人が大切にされ、居心地のいい学校
- 「学び合い」「助け合い」等肯定的な「合い」に満ちた学校
- 安全・安心が保障され、家庭・地域から信頼される学校

#### <めざす教師像>

- 子ども・保護者のこえに誠実に耳を傾け、寄り添うことができる教師
- 子どもたちが学ぶ楽しさ・良さを感じることができる授業実践を追求できる教師
- 教育愛にあふれ、学び続ける教師

学校経営の充実を目指して

実践のキーワード 「聴く」「ほめる」「広げる」

- ☆全教職員で三江の子を育てるための同僚性の構築と協働体制を確立させる。
- ☆子どもたちの姿を的確に把握し、価値づけ、意味づけを行う。
- ☆家庭や地域と手を携え、望ましい学習習慣、生活習慣の確立を図る。  
(あいさつ・食育・眠育・情報モラル(省メディア)、読書等)
- ☆特別支援教育、愛着形成等の視点から、子ども理解を深め、適切な支援・指導を推進する。
- ☆「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成のために
  - 「個に応じた指導」や対話的な活動を位置づけた「協働的な学び」を充実させる。
  - 魅力ある課題設定と後半重視型の授業づくりを目指す。
  - ICTを適切に活用した学習活動を推進する。
  - 「言語活動」「知的活動」の充実や「豊かな感性」育む観点から読書活動の推進を図る。
  - 体験活動や縦割り活動を推進する。
  - 「演劇的ワークショップ」や「コミュニケーション教育」に取り組み、日々の教育活動に活かす。
  - 地域の「ひと・もの・こと」に学ぶふるさと教育、環境教育を充実させる。
  - 運動時間、外遊びの保障と「姿勢・体幹」指導を推進する。
  - 「心・体・頭の力」を守る「食育」「眠育」指導を充実させる。
  - 自らの「命」の守り方と主体的に行動する力を育む防災・防犯学習を充実させる。
- ☆子どもたちに向き合う時間の確保とワーク・ライフ・バランスに配慮した働き方改革を推進する。